

## 櫻井賞

平成 26 年度櫻井賞第 42 回受賞者

受賞者: 永島真理子 会員 (山口大学大学院理工学研究科部)



1978年4月6日生まれ。2001年3月島根大学総合工学部地球資源環境学科卒業。2003年3月同大学大学院総合理工学研究科地球資源環境学専攻修了。2006年3月同大学大学院総合理工学研究科マテリアル創成工学専攻修了博士(理学)取得。2006年5月アレキサンダーフォンフンボルト財団PDフェロー(Univ. Kiel)。2007年9月平成19年度日本学術振興会海外特別研究員PD (Univ. Bern)。2009年9月 Univ. Bern, Assistant。2010年4月山口大学大学院理工学研究科講師。2013年4月准教授。2015年9月現在に至る。

対象鉱物：フェリ赤坂石

M. Nagashima, D. Nishio-Hamane, N. Tomita, T. Minakawa and S. Inaba: Ferriakasaite-(La) and ferriandrosite-(La), new epidote-super group minerals from Ise, Mie Prefecture, Japan. *Mineralogical Magazine*, Vol. 79, No. 3 (2015).

推薦理由：

永島真理子会員は、三重県伊勢市菖蒲から産したマンガン鉱石から、緑簾石超族のうちの褐簾石族に分類されるフェリ赤坂石とフェリアンドロス石の2新種を記載した。すでに著者らは、同産地から褐簾石族のパナジン褐簾石という新種も発見し記載している (Nagashima et al., 2013)。これら3種はいずれも希土類元素のうちランタンが卓越する種であり、褐簾石族の新しいルートネームともなっている。これらの鉱物は変成マンガン鉱床中における希土類元素の地球化学的挙動を考える上での重要な材料の一つとなる。また、候補者は卓越した結晶構造解析技術により、複雑な緑簾石超族の各席における原子占有率を決定するに至っている。

永島真理子会員は、これら以外にも、田野畑石、Perettite-(Y)という新鉱物の共同記載者としても実績を積んでいる。櫻井賞選考委員会は、これらの貢献も考慮して、永島真理子会員を平成26年度櫻井賞(第42回)受賞者として推薦するものである。